

 TOKYO  
SYMPHONY  
ORCHESTRA  
Jonathan Nott, *Music Director*

MUZA  
KAWASAKI  
SYMPHONY HALL

20  
YEARS  
MUZA KAWASAKI  
SYMPHONY HALL

 20<sup>th</sup>  
音楽のまちかわさき

ミュージア川崎シンフォニーホール  
&  
東京交響楽団

# 名曲全集

## 第198回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra  
The Masterpiece Classics Series No. 198

2024年6月8日(土)  
Saturday, June 8, 2024

ミュージア川崎シンフォニーホール

アンケートにご協力をお願いします



<https://gws-net.com/muza/>

音楽をお楽しみいただくために

..... 皆様にコンサートをお楽しみいただくために、ご協力をお願いいたします。 .....

|  |  |  |
|--|--|--|
|  <p>開演中は、携帯電話・スマートフォンなど音や光を発する電子機器の電源をお切りください。</p>      |  <p>時計のアラーム・時報などは設定の解除をお願いいたします。</p>                    |  <p>ハウリングの発生を防ぐために、補聴器などが正しく装着されていることをご確認ください。</p>              |
|  <p>演奏中の入退場はご遠慮ください。全席指定の公演です。ご自分の席でお聴きください。</p>        |  <p>許可のない写真撮影・録音・録画は固くお断りいたします。</p>                     |  <p>タブレット端末など光を発する機器は、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。</p> |
|  <p>演奏中に音が出ないように十分ご注意ください(鈴のついたお荷物・アメの包みを開ける際の音など)。</p> |  <p>演奏中の会話はお控えください。ブラボーなどの声援をされるお客様は、マスク着用を推奨いたします。</p> |  <p>曲が終わったとき、音が消えゆく余韻を十分に味わってから拍手・ブラボーなどの声援をお送りください。</p>        |
|  <p>客席内での飲食はご遠慮ください。</p>                               |  <p>館内では咳エチケットを推奨しております。</p>                           |  <p>適切な手指消毒を推奨しております。</p>                                      |

カーテンコールの撮影について

「名曲全集」シリーズでは、終演後のカーテンコールの撮影が可能です。  
撮影は自席にご着席のまま、周りのお客様へご配慮いただきますようお願いいたします。

- ※前半終了時、アンコール演奏中は撮影いただけません。
- ※フラッシュの使用、目線より高い位置での撮影はご遠慮ください。
- ※SNSなどに掲載する際は、ほかのお客様の映り込みにご注意ください。
- ※スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影、自撮り棒の使用はご遠慮ください。

ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団  
名曲全集 第198回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra  
The Masterpiece Classics Series No. 198

2024年6月8日(土) 14:00開演 Saturday, June 8, 2024, 14:00  
ミュゼ川崎シンフォニーホール

ベートーヴェン：交響曲 第6番 へ長調 op. 68 「田園」 (45分)

Ludwig van Beethoven: Symphony No. 6 in F major, op. 68, "Pastorale"

- I 田舎に着いた時に目覚める喜ばしい快活な気分  
Angenehme, heitere Empfindungen, welche bei der Ankunft auf dem Lande im Menschen erwachen.  
アレグロ・マ・ノン・トロッポ Allegro ma non troppo
- II 小川のほとりの情景  
Szene am Bach.  
アンダンテ・モルト・モッソ Andante molto mosso
- III 田舎の人々の楽しい集い  
Lustiges Zusammensein der Landleute.  
アレグロ Allegro
- IV 雷雨、嵐  
Donner, Sturm.  
アレグロ Allegro
- V 牧人の歌。嵐の後の神への感謝に結び付いた慈愛の気持ち  
Hirtengesang. Wohlthätige, mit Dank an die Gottheit verbundene Gefühle nach dem Sturm.  
アレグレット Allegretto

休憩(20分) intermission (20 min.)

ベートーヴェン：交響曲 第4番 変ロ長調 op. 60 (35分)

Ludwig van Beethoven: Symphony No. 4 in B-flat major, op. 60

- I アダージョ — アレグロ・ヴィヴァーチェ Adagio — Allegro vivace
- II アダージョ Adagio
- III アレグロ・モルト・エ・ヴィヴァーチェ Allegro molto e vivace
- IV アレグロ・マ・ノン・トロッポ Allegro ma non troppo

※演奏時間は目安です

指揮：ユベール・スダーン

Conductor: Hubert Soudant

管弦楽：東京交響楽団

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

コンサートマスター：小林吉成

Concertmaster: Issey Kobayashi

● 本日の公演は「ニコニコ東京交響楽団」(ニコニコ生放送)による無料生配信を行います。  
客席内・舞台上に収録カメラが入って ◎ 視聴サイト「ニコニコ東京交響楽団」(会員登録不要) あります。なにとぞご了承ください。 <https://live.nicovideo.jp/watch/lv344525678>



主催：ミュゼ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

公益財団法人 東京交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動) | 独立行政法人日本芸術文化振興会





©TSO

指揮 | Conductor

**ユベール・スダーン** 東京交響楽団 桂冠指揮者

Hubert Soudant

1946年、オランダ・マーストリヒト生まれ。ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位、グイード・カンテルリ国際コンクール優勝に輝いている。これまでに、ベルリン・フィル、ロンドン響、ミュンヘン・フィル、ハンブルク、フランクフルトの各放送交響楽団、ドレスデン・シュターツカペレ、そして、ミラノ・スカラ座歌劇場管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチーリア管など主要なオーケストラと共演し、オペラの分野でもバステューユ・オペラや、パルマ、パレルモ、ボローニャなどのオペラハウスで精力的に活動している。2004年7月、ザルツブルク市名誉市民およびオーストリア・ザルツブルク州ゴールドデン勲章を授与された。

メルボルン交響楽団首席客演指揮者、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の首席指揮者、東京交響楽団音楽監督などを歴任。現在、東京交響楽団桂冠指揮者を務めている。

東京交響楽団音楽監督在任中には数々の業績を残したが、シューベルト・チクルスでは「2008年もっとも充実した果実」「信じられないほど絶妙なバランスがとれた演奏」と絶賛され、2006年5、6月新国立劇場で指揮したモーツァルトの歌劇「皇帝ティトの慈悲」では年間ベスト・オペラ公演に選ばれた。また近年では、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢なども友好な関係を築いている。国際的な音楽祭においても、ブラハの春、リンツ・ブルックナー、ザルツブルク・モーツァルト週間、ウィーン芸術週間、ニューヨークのモーストリー・モーツァルト、など多数招かれている。

レコーディングにおいても、東京交響楽団とのCDのほか多数をリリースしている。

川崎市フランチャイズオーケストラ | Resident Orchestra for City of Kawasaki



Jonathan Nott, Music Director

**東京交響楽団**

Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し、現在に至る。2004年7月より、川崎市のフランチャイズオーケストラとしてミューザ川崎シンフォニーホールを拠点に定期演奏会や特別演奏会を開催し、市内での音楽鑑賞教室や巡回公演、川崎フロントアレへの応援曲の提供など多岐にわたる活動を行う。川崎市文化賞、文部大臣賞をはじめとする日本の主要な音楽賞のほとんどを受賞。新国立劇場開場時よりレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当し、教育面では「0歳からのオーケストラ」などが注目されている。海外公演も多く、ウィーン楽友協会を含む58都市78公演を行っている。日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でミューザ川崎シンフォニーホールからライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年には史上最多45カメラで「第九」公演を配信した。2020年には「マッチングギフトコンサート」が川崎市の支援のもと開催され、自治体とオーケストラによる前例のない取組が注目を集めた。2014年シーズンより第3代音楽監督に就任した音楽監督ジョナサン・ノットとともに、日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集めている。「モーツァルト 演奏会形式オペラシリーズ」、ミューザ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》に続き、「R. シュトラウス コンサートオペラシリーズ」は、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」において、第1弾《サロメ》(2022年)が第2位、第2弾《エレクトラ》(2023年)が第1位に選出されるなど各メディアで絶賛され、第3弾《ばらの騎士》にも期待の声が寄せられている。

公式サイト : <https://tokyosymphony.jp>

|               |             |                   |           |
|---------------|-------------|-------------------|-----------|
| 音楽監督 .....    | ジョナサン・ノット   | 名誉コンサートマスター ..... | 大谷康子      |
| 桂冠指揮者 .....   | 秋山和慶        | 第1コンサートマスター ..... | 小林孝成      |
|               | ユベール・スダーン   |                   | グレブ・ニキティン |
| 正指揮者 .....    | 原田慶太楼       | コンサートマスター .....   | 田尻 順      |
| 名誉客演指揮者 ..... | 大友直人        |                   |           |
| 永久名誉指揮者 ..... | アルヴィド・ヤンソン◆ |                   |           |
|               | 上田 仁◆       |                   |           |
|               | 遠山信二◆       |                   |           |

|   |  |  |   |  |  |                                    |
|---|--|--|---|--|--|------------------------------------|
| <b>第1ヴァイオリン</b><br>◎木村正貴<br>◎堀内幸子<br>◎森岡ゆりあ<br>小川敦子<br>小山あずさ<br>立岡百合恵<br>土屋杏子<br>中村楓子<br>水谷有里<br>吉川万理                   | <b>ヴァイオラ</b><br>◎青木篤子<br>◎武生直子<br>◎西村真紀<br>◎多井千洋<br>◎山廣みほ<br>小西広興<br>鈴木まり奈<br>永井聖乃<br>新井瑞穂*<br>金田澁司* | <b>コントラバス</b><br>㊦助川 龍<br>◎コーティ・ローズブーム<br>◎北村一平<br>◎久松ちず<br>安田修平<br>渡邊淳子 | <b>クラリネット</b><br>◎エマニュエル・ヌグー<br>◎吉野亜希菜<br>近藤千花子<br>小林利彰 | <b>トランペット</b><br>◎澤田真人<br>野沢岳史●<br>松山 萌<br>◎ローリー・ティラン*             | <b>ティンパニ&amp;打楽器</b><br>◎清水 太<br>◎山村雄大<br>武山芳史<br>綱川淳美<br>新澤義美 | <b>ライブラリアン</b><br>林 知也<br>加藤幸子     |
| <b>第2ヴァイオリン</b><br>◎清水泰明<br>◎服部亜矢子<br>◎加藤まな<br>◎福留史絵<br>阿部真弓<br>河堀あずさ<br>鈴木浩司<br>竹田詩織<br>辻田薫り<br>坂井みどり<br>塩谷しずか<br>渡辺裕子 | <b>チェロ</b><br>☆伊藤文嗣<br>㊦笹沼 樹<br>◎川井真由美<br>内山剛博<br>蟹江慶行●<br>樋口泰世<br>福崎茉莉子                             | <b>フルート</b><br>◎相澤政宏<br>◎竹山 愛<br><b>フルート&amp;ピッコロ</b><br>高野成之<br>濱崎麻里子   | <b>ファゴット</b><br>◎福士マリ子<br>◎福井 蔵<br>坂井由佳<br>前関祐紀         | <b>トロンボーン</b><br>◎大馬直人<br>◎鳥塚心輔<br>住川佳祐<br><b>バストロンボーン</b><br>藤井良太 | <b>チューバ</b><br>近藤陽一  | <b>ステージ・マネージャー</b><br>西岡理佐<br>山本 聡 |
| <b>榮譽団員</b><br>井伊 準◆  |  |  |   |  |  |                                    |

◎首席奏者 ○フォアシュペーラー ●インスペクター  
 ☆ソロ首席奏者 ㊦客演首席奏者 \*研究員 ◆故人

本日の演奏会では、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン（1770～1827）の交響曲を2曲お聴きいただきます。どちらも30代後半の、ロマン・ロランが「傑作の森」と呼んだ、ベートーヴェンの名作が次々と生み出された時期の作品です。ベートーヴェンといえば、力強く男性的な、あるいはしなやかな悲劇的な作曲家というイメージを持たれがちですが、もちろんそうした側面ばかりではありません。彼の交響曲は、奇数番号の作品はドラマティックな、そして偶数番号の作品は叙情的な性格が強く、本日演奏される第6番と第4番は（それぞれ対となる第5番や第3番「英雄」と比べるとずっと）明るく穏やかな雰囲気が印象的です。

## ベートーヴェン：交響曲 第6番 へ長調 op. 68 「田園」

ベートーヴェンは1807年の夏以降に、この交響曲の主要なスケッチを書き始め、翌1808年初頭から夏にかけて、彼にしては短期間で全体を完成させました。初演は1808年12月22日、アン・デア・ウィーン劇場での演奏会にて。この日のプログラムはすべてがベートーヴェンの作品で、交響曲第5番も初演されました（このときには「第5番」と「第6番」が逆でしたが）。

注目すべきは、1809年に初めて出版された楽譜に『田園交響曲あるいは田舎での生活の思い出——音画よりも感情の表現』というタイトルが付され、さらに各楽章に標題がかかげられていた、ということです。たしかに、この曲は小川のせせらぎや鳥のさえずり、嵐や雷といった音楽によって自然を模倣する要素があり、古典派の時代によく書かれた「田園交響曲」の系譜に属しますが（実はベートーヴェン以前にも「田園」と結びついた交響曲は数多く作曲されていました）、彼はこの作品が単なる自然の描写ではないことを強調したかったようです。実際、ベートーヴェンは他の多くの作品と同様、この交響曲でも伝統的な主題を刷新し、後世への基準を打ち立てたと言えるでしょう。とりわけこの作品は、ロマン派の「標題音楽」を理想とする作曲家たちの道しるべとなりました。

形式面で特徴的なのは楽章構成です。古典派の交響曲といえば4つの楽章から構成されるのが定石ですが、この交響曲は5つの楽章から構成されます。しかも第3楽章から第5楽章までは途切れることなく連続して演奏されます。

第1楽章はとても穏やかで牧歌的な音楽です。そうした雰囲気を創り出しているのは、楽章を通して和声の変化がゆっくりで、かつその大部分が長調の響き（長三和音）だからでしょう。第2楽章は次第に広がってゆく小川の流れを想起させます。この楽章のユニークなところは、なんといってもコーダで聴かれる鳥たちの鳴き声。フルートがナイチンゲール、オーボエがウズラ、そしてクラリネットがカッコウを模倣します。まるで鳥たちの三重唱のように。これらの鳥の名前はしっかり楽譜に記されており、ベートーヴェンのこだわりが窺えます。第3楽章は舞曲楽章。一見素朴に見えますが、ユーモアあふれる楽章です。そのコーダで突如として雷雨が襲

い、そのまま第4楽章の嵐へと続きます。減七という強烈な和音、不規則なフレーズ構造、強弱の変化などでカオスを演出。そのクライマックスでは、この曲で初めて（そもそも交響曲というジャンルではそれまでほとんど使われてこなかった）ピッコロ・フルートとトロンボーンが加わります。そして嵐が収まり、対照的に美しく安らぎに満ち溢れた第5楽章へ。このフィナーレは第1楽章に近い雰囲気、枠構造のようにして全体が閉じられます。

## ベートーヴェン：交響曲 第4番 変ロ長調 op. 60

交響曲第4番は、オッペルスドルフ伯爵からの委嘱がきっかけとなった作品です。ベートーヴェンは1806年の夏、彼のパトロン、カール・リヒノフスキー侯爵とともにトロッパウ郊外（現チェコ）を旅行し、そのときに私設オーケストラを抱えるほどの音楽好きだった伯爵と知り合ったようです。こうして、ベートーヴェンはこの年の夏から秋にかけて大急ぎでこの曲を仕上げました。

曲の長さの点でも楽器編成の点でも、交響曲第4番は小規模な枠組みに戻っていることから、インパクトの強い第3番と第5番の陰に隠れがちですが、ここにも巧みな技がふんだんに散りばめられています。第1楽章は、変ロ短調のゆっくりとした序奏で始まります。緊張感が高められたのち、エネルギーに変ロ長調のアレグロ・ヴィヴァーチェへ。主部はソナタ形式で書かれていますが、それぞれの部分のつながりが曖昧にされることで、全体が統一感のあるものになっています。とくに独創的なのは、展開部から再現部にかけてのティンパニのソロです。最初は途切れ途切れに、次第に長く保持され、謎めいたピアノシモから徐々にクレッシェンドしてゆく変ロ音でのトリル。そしてその上で弦楽器が巧みに遠い調へ転調——こうした役割をティンパニに担わせるのは、実に斬新なアイデアです。第2楽章は美しい緩徐楽章。つい豊かな旋律に耳を奪われますが、第1主題を支える第2ヴァイオリンでの伴奏音型も重要な要素となっています。というのも、そのリズム・モチーフがさまざまに展開されるからです。楽章の最後にはティンパニが、この音型を記憶に刻むかのように再びソロで奏でます。ほぼ同時期に書かれたヴァイオリン協奏曲 op. 61がティンパニの4音モチーフから始まるように、この頃のベートーヴェンはティンパニの革新的な用法を模索していたようです。第3楽章は（それまでの典型であった3部分ではなく）5部分からなるスケルツォ。これはベートーヴェンの中期作品に多くみられる形式の、最初の試みでした。卓越した技法で書かれた第4楽章は、いわば無窮動の音楽です。推進力のある16分音符の音型で一気にクライマックスまで進み、爽快に幕を下ろします。

## ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 2024-2025 各回14:00開演

**前期** **第199回 9月14日(土)**  
 指揮：アンドレアス・オッテンザマー  
 ヴァイオリン：中野りな  
 ストラヴィンスキー：弦楽のための協奏曲  
 モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番「トルコ風」  
 チャイコフスキー：交響曲 第1番「冬の日の幻想」

**第200回 10月5日(土)**  
 指揮：クシシュトフ・ウルバンスキ  
 ピアノ：小林愛実  
 コネッソン：輝く者 - ピアノと管楽器のための  
 ラヴェル：ピアノ協奏曲  
 ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」

**後期** **第201回 11月10日(日)**  
 指揮：ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)  
 クラリネット：マルティン・フレスト  
 メゾ・ソプラノ：中島郁子  
 バリトン：青山 貴  
 合唱：東響コーラス  
 ラヴェル：スペイン狂詩曲  
 ジャレル：クラリネット協奏曲「Passages」  
(スイス・ロマン管弦楽団/トールーズ・キャピトル国立管弦楽団 / 東京交響楽団/サンパウロ州立交響楽団による共同委嘱作品・日本初演)  
 デュリュフレ：レクイエム

**後期** **第202回 12月22日(日)**  
 指揮：秋山和慶(東京交響楽団 桂冠指揮者)  
 ソプラノ：盛田麻央 メゾ・ソプラノ：富岡明子  
 テノール：城 宏憲 バス・バリトン：加藤宏隆  
 合唱：東響コーラス  
 ベートーヴェン：「レオノーレ」序曲 第3番  
 ベートーヴェン：交響曲 第9番「合唱付き」

**第203回 2025年1月18日(土)**  
 指揮：出口大地 ピアノ：小林海都  
 フンバーディング：歌劇「ヘンゼルとグレーテル」第2幕から  
 タベの祈り〜パントマイム  
 ショスタコーヴィチ：ピアノ協奏曲 第2番  
 プロコフィエフ：バレエ音楽「ロメオとジュリエット」から

**第204回 2025年2月22日(土)**  
 指揮：原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)  
 ヴァイオリン：吉本梨乃  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲  
 チャイコフスキー：交響曲 第5番

**第205回 2025年3月20日(木・祝)**  
 指揮：ロベルト・アバド  
 シューマン：交響曲 第4番  
 ベルリオーズ：幻想交響曲



後期セット券&1回券 ただいま先行発売中!  
 一般発売日は6/11(火)!

名曲全集 2024-25シーズン 詳細ページはこちら ➡

|                                | S席                 | A席                 | B席                 | C席                 | ミュゼ友の会&<br>東響会員先行販売                 | 一般発売    |
|--------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------------------|---------|
| 後期セット券[5公演]<br>(第201回~第205回)   | 27,600円            | 23,600円            | 18,000円            | 14,000円            | 先行発売中!                              | 6/11(火) |
| 1回券<br>(第199・200・<br>203~205回) | 6,500円<br>(5,850円) | 5,500円<br>(4,950円) | 4,500円<br>(4,050円) | 3,500円<br>(3,150円) | 前期1回券 好評発売中!<br>後期1回券は、6/11(火)に一般発売 |         |
| 1回券<br>(第201・202回)             | 7,500円<br>(6,750円) | 6,500円<br>(5,850円) | 4,500円<br>(4,050円) | 3,500円<br>(3,150円) |                                     |         |

25歳以下当り券 (学生に限らず25歳以下の方) 1,000円(要問合せ)  
※( )内はミュゼ友の会・東響会員料金です。セット券のミュゼ友の会・東響会員料金はありません。  
 ※セット券の取り扱いには、ミュゼ川崎・TOKYO SYMPHONY チケットセンターのみ。  
 ※後期セット券は10/20(日)までの販売です(販売終了当日はミュゼ窓口直接購入のみ)。

**お問合せ・お申込み** ※ミュゼ友の会会員の先行予約・割引販売は 図にて受付。  
 ※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。 <https://www.kawasaki-sym-hall.jp>

▶**ミュゼ川崎シンフォニーホール**  
 因 電話予約 044-520-0200(10:00~18:00)  
 因 4階チケットカウンター 10:00~19:00  
 因 ミュゼWebチケット <http://muza.pia.jp/>  
(登録無料・24時間受付 ※火・水 2:30~5:30 を除く) 発売初日は10:00~

▶**TOKYO SYMPHONY チケットセンター**  
 044-520-1511(平日10:00~18:00/土日祝休み)  
**TOKYO SYMPHONY オンラインチケット**  
<https://tokyosymphony.jp>(1回券のみ)  
※東響会員の先行予約・割引販売を受け付けます。



**ジュニアフォトグラファーズ**  
 身近な自然をテーマに、子どもたちの環境意識を高め、豊かな感性を育む「写真教室」を開催しています。



**綴 TSUZURI プロジェクト**  
 貴重な日本の文化財の高精細複製品を制作し、広く公開することで文化財の継承に貢献しています。



**光と色のじっけん室**  
 カメラやプリンター技術の根幹にある光と色の原理について学べる実験プログラムを科学技術館で開催しています。

# ともに、未来へ。

喜びや感動に満ちた次世代の豊かな暮らしのために。  
 キヤノンは、事業で培った技術や知識を生かし、  
 芸術、文化、教育などのさまざまな分野で社会貢献活動を行っています。



make it possible with canon

ミュージア川崎シンフォニーホールの公演事業は、  
ホールスポンサーの皆様によって支えられています。

(敬称略・50音順)

法人

●特別賛助会員

|          |                   |           |
|----------|-------------------|-----------|
| 川崎幸病院    | キヤノン株式会社          | 三井不動産グループ |
| 川崎信用金庫   | サントリーホールディングス株式会社 |           |
| 川崎フロンターレ | ジェクト株式会社          |           |

●賛助会員

|                  |                   |                 |
|------------------|-------------------|-----------------|
| 税理士法人あおぞら会計      | 川崎鶴見臨港バス株式会社      | 高橋昌也税理士・FP事務所   |
| 味の素株式会社 川崎事業所    | 川崎日航ホテル           | 株式会社デイ・シー       |
| 株式会社イープラス        | かわさきファズ株式会社       | 東亜石油株式会社        |
| ENEOS株式会社        | 川崎臨港倉庫埠頭株式会社      | 株式会社東芝          |
| 有限会社エムシーエス・デザインズ | 株式会社きんでん          | ぴあ株式会社          |
| 神奈川臨海鉄道株式会社      | ケイジーケイ株式会社        | ホテルメトロポリタン 川崎   |
| 川崎アゼリア株式会社       | 京浜楽器株式会社          | ヤマハサウンドシステム株式会社 |
| 公益社団法人川崎市医師会     | 公益財団法人JFE21世紀財団   | *               |
| 川崎市信用保証協会        | 株式会社シグマコミュニケーションズ | 大宮町町内会          |
| 公益社団法人川崎市病院協会    | セレサ川崎農業協同組合       |                 |
| 一般社団法人川崎市薬剤師会    | 大本山川崎大師平間寺        | 他1法人            |

個人

|       |           |       |          |       |        |
|-------|-----------|-------|----------|-------|--------|
| 阿部孝夫  | 小笠原 将     | 黒川裕子  | 関口 浩・三代子 | 瀧尾 泰  | D.Y    |
| 新井智彦  | 岡田 元      | 小菅みつほ | 高井延幸     | 林 直人  | M.C    |
| 市橋信一郎 | 岡野 功      | 後藤 実  | 高橋美子     | 廣瀬治昇  | N.A    |
| 井上敏昭  | 小倉ヒロ・ミハエル | 小林知子  | 竹内啓介     | 藤嶋とみ子 | T.Y    |
| 宇佐美清一 | 小野洋彰      | 佐伯 昇  | 都築 豊     | 前田 泉  |        |
| 遠藤智和  | 金山直樹      | 佐藤晴茂  | 中村紀美子    | 松嶋邦生  |        |
| 大越麻美子 | 喜多紘一      | 杉山弘子  | 西 洋子     | 山内利夫  |        |
| 大塚具幸  | 木伏源太      | 鈴木基郎  | 西山英昭     | 山下啓史  |        |
| 岡垣克則  | 久住映子      | 鈴木 徹  | 長谷川喜代江   | 山田昌克  | 他匿名16名 |

(2024年5月20日現在)

ご支援の  
お願い

ミュージア川崎シンフォニーホールは川崎はもとより、世界における音楽文化の発展に尽力してまいります。芸術にご理解の深い法人、個人の皆様にご支援をお願いしております。多くの皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。詳しくはスポンサー担当(TEL 044-520-0100)までお問合せください。

# 2024シーズン 川崎フロンターレ公式ファンクラブ 会員募集

選入グッズ特典

レギュラー会員

オリジナルシャツ

ファミリー会員

オリジナルリュック

「アズーロ・ネロ」で使える  
500円グッズクーポン

新規入会に  
かかる費用

入会手数料  
500円

レギュラー会員

年会費 3,500円

登録人数: 1名  
入会資格: 高校生以上

ファミリー会員

年会費 7,000円

登録人数: 計2~4名  
入会資格: 全員が同一住所に居住

ジュニア会員

年会費 1,000円

登録人数: 1名  
入会資格: 小・中学生(未就学児も可)

会員特典一覧

| 会員特典                 | レギュラー会員                          | ファミリー会員                    | ジュニア会員                     |
|----------------------|----------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| ① マイフロンターレブック        | 1冊                               | 1冊                         | 1冊                         |
| ② 会報誌「デルファイ」(年6回)    | デジタル会報誌<br>or 郵送                 | デジタル会報誌<br>or 郵送           | デジタル会報誌                    |
| ③ 「新規入会特典」会員証(ICカード) | ●                                | ●                          | ●                          |
| ④ 情報シール              | ●                                | ●                          | ●                          |
| ⑤ 「継続特典」記念ピンバッジ進呈!   | 2024シーズンの入会で10年目の継続、20年目の継続となる会員 | 2024~2025年の入会で10年目の継続となる会員 | 2024~2025年の入会で10年目の継続となる会員 |
| ⑥ チケット会員先行販売         | 1試合<br>4枚まで                      | 1試合<br>6枚まで                | 1試合<br>1枚(小中)              |
| ⑦ ホームゲームイベント参加権      | ●                                | ●                          | ●                          |
| ⑧ 試合以外でも楽しめる会員限定イベント | ●                                | ●                          | ●                          |

後援会マイページ 随時更新 を要チェック! シーズン中も追加特典があるかも?

| 会員特典                        | レギュラー会員                           | ファミリー会員                           | ジュニア会員                             |
|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| ① ジュニア会員限定ホームA自由中招待プレイベント   | ●                                 | ●                                 | 1試合分                               |
| ② 小中学生限定ホームゲーム観戦体験選手村プレイベント | ●                                 | ●                                 | ●                                  |
| ③ 選べるグッズ特典                  | オリジナルシャツ<br>or グッズクーポン<br>500円×2枚 | オリジナルシャツ<br>or グッズクーポン<br>500円×2枚 | オリジナルリュック<br>or グッズクーポン<br>500円×1枚 |
| ④ 「アズーロ・ネロ」グッズ購入5%OFF!      | ●                                 | ●                                 | ●                                  |
| ⑤ グッズ先行販売                   | ●                                 | ●                                 | ●                                  |
| ⑥ 豪華! 会員限定ギフト企画             | ●                                 | ●                                 | ●                                  |
| ⑦ パートナーコラボ企画                | ●                                 | ●                                 | ●                                  |
| ⑧ サポートショップで優待あります!          | ●                                 | ●                                 | ●                                  |
| ⑨ 早期入会特典                    | ●                                 | ●                                 | ●                                  |

※1: デジタル会報誌は代表者のみご購入いただけます。 ※2: 新規のみ。 ※3: 入場人数制限に応じて、購入上限枚数が変動する可能性があります。 ※4: チケットは代表者のみご購入いただけます。  
 ※5: 入場人数制限に応じて、内容が変動する可能性があります。 ※6: 小・中学生以下のファミリー会員のみの対象となります。 ※7: オリジナルリュックは試合会場後援会事務局にてお申し込みは有料発送となります。 ※8: 今シーズンは終了しました。

お問い合わせ 川崎フロンターレ後援会事務局 ☎ 0570-03-5026 info@bluefriends.jp